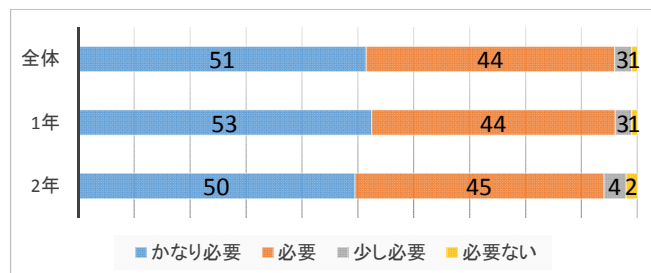


H30. 第3回 朝自学意識調査集計結果

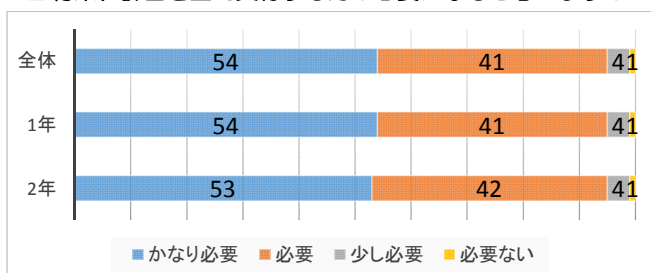
※数値は全て百分率で表しています。

【将来に対する意識調査】

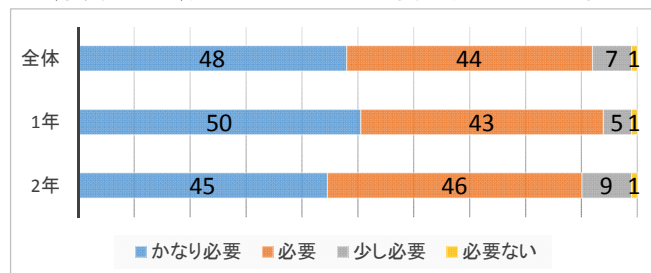
Q1: 将来、自ら学ぶ力が必要になると感じますか



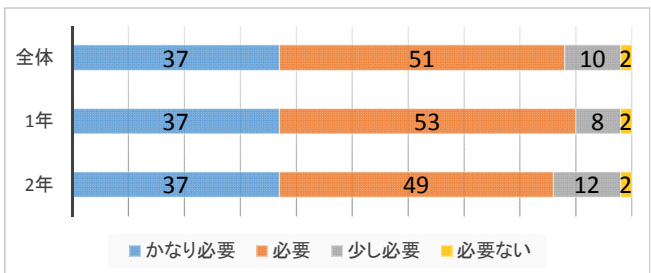
Q2: 将来、計画を立て実行する力が必要になると感じますか



Q3: 将来、自ら課題を見つける力が必要になると感じますか



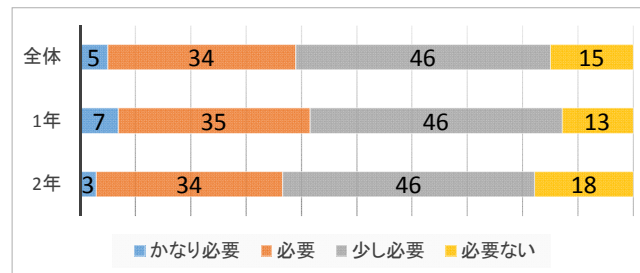
Q4: 将来、解決不可能なものに粘り強く取り組む力が必要だと思いませんか



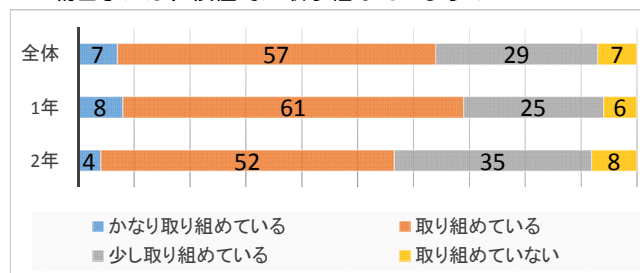
2年生と1年生の意識の差がなくなってきました。特に、Q3でかなり必要と答えた割合 41%→**50%**と大きく伸びています。天草高校の生活を8カ月過ごし、学習面や部活動、SSHの課題研究に取り組む中で、総合的に高まっているのだと言えます。その他の項目に関しても、自ら学ぶ力が将来必要となるといった意識が高まっているようです。

【個人の意識調査】

Q5: 朝自学の時間はあなたにとって必要ですか

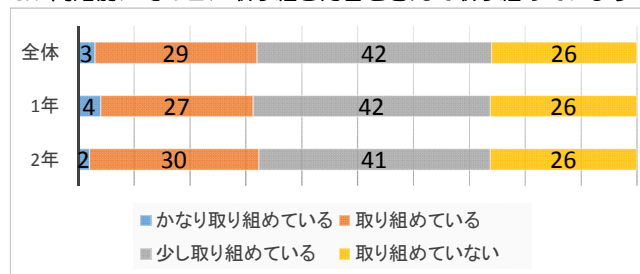


Q6: 朝自学には、積極的に取り組んでいますか



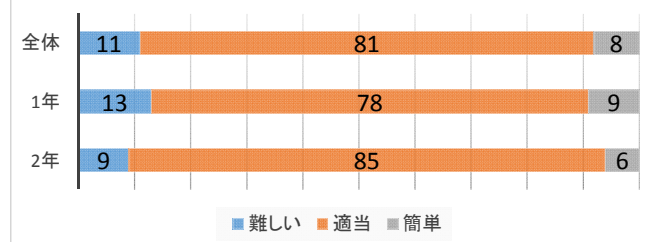
朝自学に積極的に取り組んでいると答える生徒が、1年生と2年生ともに増加しました。記述文からも「学習のペースがつかめるようになった。」「充実してきている。」と朝自学を活用できている生徒が増えました。反面、朝自学が必要ないという生徒も4～8%増加する結果となりました。これは、前回は1～2%増加しているの2回連続増加です。記述文から、前回と同様に「朝は眠く頭が働かない」「課題があり、自分のやりたいことができない」といった意見がありました。

Q7: 開始前にその日に取り組む内容を考えて取り組んでいますか

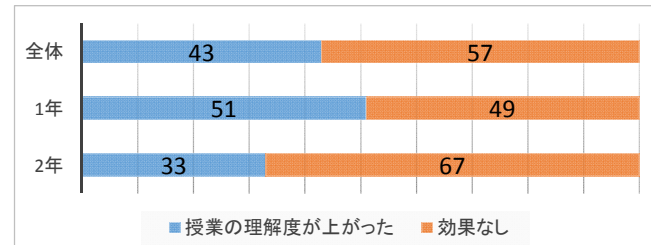


前回と比較し、変化はありませんでした。朝自学の各教科の内容（何に取り組むのか）は、全員が理解しているようですが、そのことを開始前に考えている生徒は増えていません。**1日先を見通すことができるかどうか**がこの項目で測れるため、前日の終礼時などに黒板を活用するなど、良いスタートを切るための取組を生徒または教師発信で行いましょう。

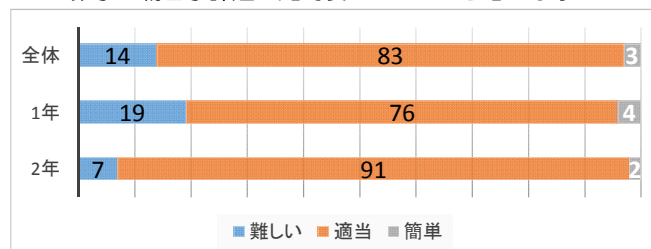
Q8:国語の朝自学課題の難易度についてどう思いますか



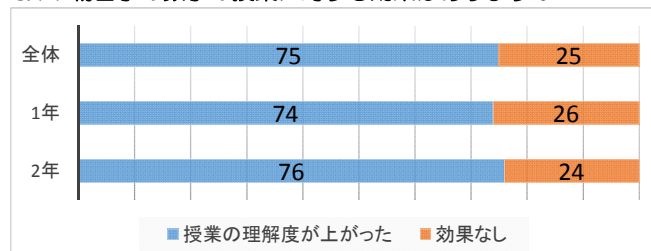
Q9:朝自学の国語の授業に対する効果はありますか



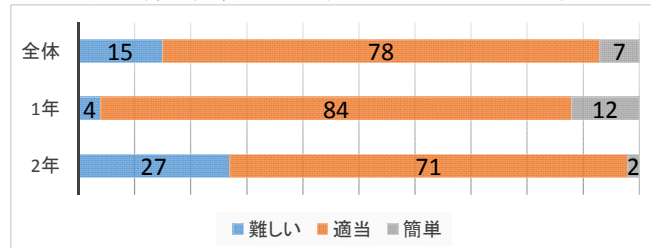
Q10:数学の朝自学課題の難易度についてどう思いますか



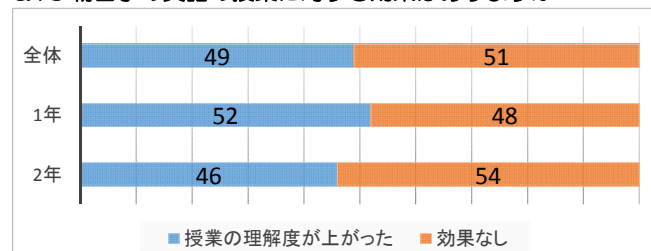
Q11:朝自学の数学の授業に対する効果はありますか



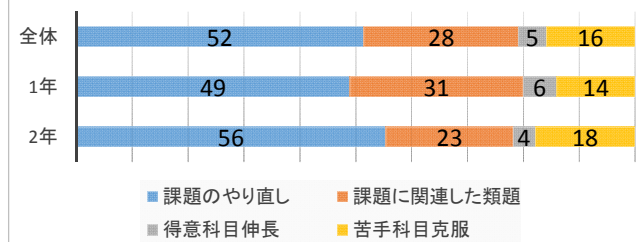
Q12:英語の朝自学課題の難易度についてどう思いますか



Q13:朝自学の英語の授業に対する効果はありますか

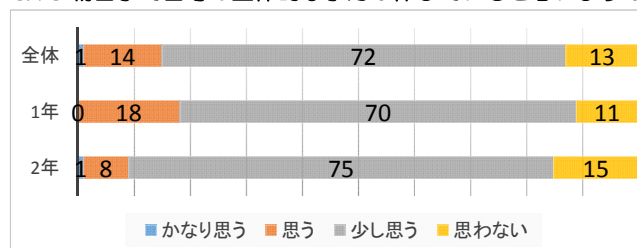


Q14:課題終了後に行っていることはどれですか



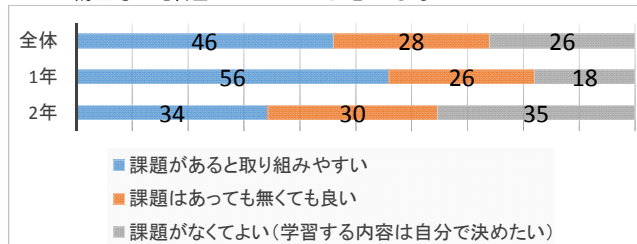
前回と比較して、変化はありませんでした。2年生の記述欄に「苦手科目克服に時間を使いたい。」と書く生徒も多くいます。課題のやり直しも、受験基礎力の定着を目指すといった目的を持つならば必要なことです。Q7と連動しながら変化してほしい項目になります。

Q15:朝自学で自身の全体的な学力が伸びていると思いますか



前回と比較して、変化はありませんでした。記述欄に「朝自学で学習のペースをつくり、家でもやっている。」といったコメントが数名いました。

Q17:朝自学の課題についてどう思いますか



2年生の「学習する内容は自分で決めたい」という割合が19%→**36%**と大きく変動しました。記述欄から「課題が終わったら他教科(理社含む)もできないだろうか」「現代文もしたい」などといった受験を意識したコメントがありました。

1年生数学に改善が見られました。課題の難易度が適当であると答える割合が54%→**76%**、授業に対する効果があると答える割合が67%→**74%**となり、2年数学に近づきました。課題作成の工夫と生徒の取り組む意識の両輪がかみ合ったようで

第3回調査を集計し、前回と変動がない項目がほとんどでした。朝自学に対する前向きな記述も増えました。しかし、改善すべきところも多々あります。今後も状況把握をするために、継続調査を行います。